

- レバーの上下動作ですばやく締めつけと解放を行います。
- コンタクトプレート以外の各部品はステンレス製。耐蝕性にすぐれています。
- 調整ねじによってレバーを任意の向きにした状態で、締めつけを調整することができます。
- レバー部とピンを完全に固定する構造で耐久性を高めています。くり返しの使用でもレバー部とピンの接触面の摩擦によるガタつきの発生はありません。
- 解放時の回転を制限したい場合は、カムレバー回り止めブラケット **LWRBS** (別売) をご使用ください。



● 材質・仕上げ



	LWAFS-NI
レバー部	SCS13 (SUS304相当)
ねじ部	SUS303
ピン	SUS303
コンタクトプレート	ポリアセタール
調整ねじ	SUS303

品番	R	M(並目)		Lf	H'	T	D	d	e	H	h(0°)	h(90°)	質量(g)
		ねじの呼び	ピッチ										
LWAFS-44-M4-NI	44	M4	0.7	8	2	12	12	15	2.2	19.5	13.2	12.7	28
LWAFS-44-M5-NI	44	M5	0.8	8	2	12	12	15	2.2	19.5	13.2	12.7	28
LWAFS-63-M5-NI	63	M5	0.8	10	2.5	16	16	19	3	24.5	16.3	15.55	60
LWAFS-63-M6-NI	63	M6	1	10	2.5	16	16	19	3	24.5	16.3	15.55	59
LWAFS-82-M6-NI	82	M6	1	12	3	20	20	25	3.7	30	19.5	18.5	122
LWAFS-82-M8-NI	82	M8	1.25	12	3	20	20	25	3.7	30	19.5	18.5	120
LWAFS-101-M8-NI	101	M8	1.25	15	4	25	26	30	4.8	40	25.3	23.8	243
LWAFS-101-M10-NI	101	M10	1.5	15	4	25	26	30	4.8	40	25.3	23.8	239

単位: mm

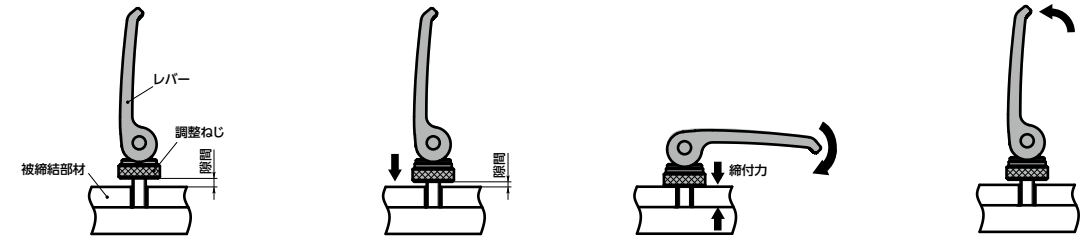
⚠ 使用上の注意

調整ねじの調整限界点に目印があります。目印を超えない範囲で調整してください。



● 使用方法

⚠ 故障・破損を避けるため、被締結部材への取り付けおよび調整ねじの操作は、レバーを立てた状態で行ってください。

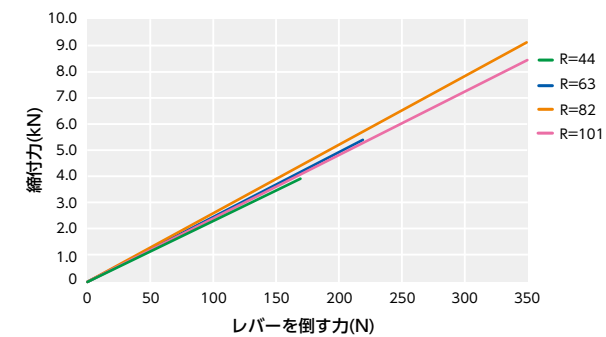


- ①レバーを立てた状態で、カムレバー本体を被締結部材にねじ込んでください。
- ②レバーの向きを決定し、レバーを立てた状態で、調整ねじで隙間を調整してください。隙間が狭いと締付力は大きく、広いと小さくなります。
- ③レバーを倒すと、カム力で被締結部材を締めつけます。
- ④レバーを起こすと、被締結部材の締めつけが解放されます。

● レバーを倒す力と締付力の関係

⚠ 締付力は組み合わせて使用するおねじ部品の強度を超えないように設定してください。

下記値は、参考値であり保証値ではありません。



● 関連商品

カムレバーの回り止め用ブラケット **LWRBS** があります。



● 品番指定 ※価格・納期はNBKウェブサイトをご覧ください。

LWAFS-63-M5-NI

🧼 クリーン洗浄・クリーン梱包 → P. xxxx	🔧 ねじ組み合わせ → P. xxxx	✂️ ねじカット → P. xxxx	🌀 ゆるみ止め → P. xxxx	🔪 レーザ刻印 → P. xxxx
お問い合わせください	対応不可	対応不可	対応不可	対応可・別料金